

キューブの中に 作家の情熱と才能を!

清流の国ぎふ
マスコットキャラクター
ミナモ



清流の国ぎふ
ミナモ通信

清流の国ぎふ芸術祭

Art Award IN THE CUBE 2017

県では、新たな才能の発掘と人材育成、アートに関わる環境の醸成とネットワークづくりを目的に、企画公募展「清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2017」を初めて開催します。

国内外から寄せられた790点の応募の中から、各界第一線の7人の審査員によって厳選された15作品が展示されます。テーマは「身体のゆくえ」。さまざまな分野の作家が、キューブという限られた空間の中で、自由に表現します。

「清流の国ぎふ」で生まれた小さな一滴が、やがて大河となり海へと注ぐように、この芸術祭を、全国そして世界へ発信し、岐阜の新たな魅力と活力を創造していきます。



キューブのイメージ(幅4.8m×奥行4.8m×高さ3.6m)
※実際のキューブは壁面あり



■問/県庁文化振興課 ☎058(272)8378

開催期間 4月15日(土)～6月11日(日) **ところ** 岐阜県美術館(岐阜市宇佐4-1-22) **入場料** 無料

出品作家

- 佐藤雅晴 柴山豊尚 谷本真理 中村潤
平野真美 堀川すなお 松本和子 三枝愛
三木陽子 水無瀬翔 耳のないマウス
宮原嵩広 ミルク倉庫+ココナツツ
森真人 安野太郎

審査員

- O JUN 画家/東京藝術大学教授
高橋源一郎 小説家/明治学院大学教授
中原浩大 彫刻家/京都市立芸術大学教授
鷲田清一 哲学者/京都市立芸術大学学長

- 十一代大樋長左衛門(年雄) 美術家・陶芸家
田中湊 ダンサー
三輪真弘 作曲家/情報科学芸術大学院大学教授

芸術を体感できるイベントが盛りだくさん! 【参加費無料】

開幕記念

審査員×受賞者クロストーク

- 内容 / 大賞・審査員賞に輝いた受賞者と審査員とのクロストーク。作品への想いについて語り合います。
- 日時 / 4月15日(土) 13:30～15:30
- ところ / 講堂(先着100人程度)
- 審査員登壇者 / O JUN、中原浩大

美術家・森村泰昌氏による 講演会「身体のゆくえ」

- 内容 / セルフポートレートを用い、自らの身体で、世界的に有名な絵画や有名人などを表現する森村氏が「身体のゆくえ」について語ります。
- 日時 / 4月23日(日) 14:00～15:30
- ところ / 講堂(先着100人程度)

青空トーク

- 内容 / 青空の下、庭園に設置した実寸大のキューブをステージに、審査員と作家がカジュアルトーク。
- 日時 / 5月6日(土) 14:00～16:00
- ところ / 野外展示場(雨天時は講堂)
- 審査員登壇者 / 十一代大樋長左衛門(年雄)、三輪真弘

岐阜県美術館・日比野克彦館長による 公開講習会

- 内容 / 日比野克彦美術館長が、各キューブを回り、作家と対話しながら作品講習を行います。
- 日時 / 4月16日(日) 14:00～15:30
- ところ / 展示室

粘土のインスタレーション作家 谷本真理氏による公開制作

- 内容 / 美濃で取れた陶芸用の粘土を使い成形したものを、柔らかいうちに投げつけるなど、様々な方法で新しいカタチを表現します。
- 日時 / 4月29日(土) 14:00～(30分程度)
- ところ / 展示室

期間中はほかにも楽しい
イベントがいっぱい!
詳細は下記ホームページへ。

ぎふ芸術祭

作家インタビュー

岐阜県在住の作家 柴山豊尚さん



「木の持ち味を生かした作品に取り組んできました。キューブの中で無限の広がり表現したいと、3面に張った鏡に木の積層を映し出し、過去・現在・未来を表現します。キューブに入って、何か感じてもらえたらうれしいです」

関係者インタビュー

担当学芸員 鳥羽都子さん



「各界第一線の審査員が選んだ最新アート。キューブの平面(壁)と中(空間)をどう使い、絵やオブジェ、映像や文字などの作品をどう結晶化させられるかが見どころ。ワクワクしたり、感性を刺激されたり、お気に入りのアートに必ず出会えますよ。美術館でお待ちしています」